



～公開シンポジウム～

ゲノム情報科学の臨床・創薬への展開

日 時: 2008年1月9日(水) 13:00～17:00

場 所: 京都大学薬学部記念講堂

参加費: 無料(事前申込不要)

特別講演: 井村 裕夫

(先端医療振興財団理事長)

講演1: 鎌谷 直之 (東京女子医科大学教授)

「ゲノム薬理学を実現するための条件」

講演2: 西尾 和人 (近畿大学医学部教授)

「がん臨床試験におけるバイオマーカー研究」

講演3: 豊島 聡 (医薬品医療機器総合機構審査センター長)

「ゲノム薬理学への期待—新薬審査の立場から—」

本拠点はゲノムとケミストリーの融合を目指し、京都大学化学研究所バイオインフォマティクスセンターと京都大学大学院薬学研究科の連携を中心に、平成15年度より推進してきたプログラムです。ゲノム情報とケミカル情報の関連解析(環境ゲノミクス)、ゲノム情報の系統的解析(薬理ゲノミクス)、およびケミカル情報の系統的解析(ケモゲノミクス)の方法論を開拓し、バイオインフォマティクスの高度専門教育と副専攻教育、KEGGを中心とした知識集約型データベース構築による国際的な情報基盤整備などを行ってきました。

最終年度にあたり、今後、本プログラムの成果を幅広く臨床および創薬へ展開させることを目指し、公開シンポジウムを企画しました。皆様のご来聴をお待ちしております。

◇主 催: 京都大学21世紀COEプログラム「ゲノム科学の知的情報基盤・研究拠点形成」

URL: http://www.bic.kyoto-u.ac.jp/COE/index_J.html

◇担 当: 乾 賢一 (京都大学医学部附属病院薬剤部)

◇連絡先: 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院薬剤部

TEL: 075-751-3577、FAX: 075-751-4207

e-mail: inui@kuhp.kyoto-u.ac.jp